

陳情番号	陳情第7号	受理日	令和5年12月4日
件名	安心して尊厳ある介護が受けられることを求める陳情		
陳情者	住所	西宮市染殿町 氏名(団体名) 平和と福祉のまち西宮をつくる会 代表 廣田 和也	

(陳情趣旨)

食料品の値上げなど物価高が止まらず、市民生活は苦しくなっています。
介護保険料は、2000年制度発足当初、平均月額2911円でしたが、西宮市では現在6000円に迫る金額になっております。

今でも「介護保険料が高すぎる」「少ない年金から天引きされて、これでは生活できない」などの声が寄せられています。

また、介護サービス利用者負担はほとんどが1割負担ですが、国は2割負担の人を増やそうとしています。

今でさえ、「自己負担が高くて利用を控えている」という声が多いのが実態です。「介護保険料の値上げ」や「自己負担が2倍」になれば、介護サービスを利用できなくなり、生活破綻につながります。

また、昨年介護事業所の倒産件数は過去最多となりました。介護職場の人員不足も深刻な問題です。

については、市民が安心して尊厳ある介護が受けられるよう以下の事項について要望します。

(陳情事項)

(2024年度の介護保険制度改定において)

- 1 介護保険料を上げないでください。
- 2 介護サービスの自己負担を増やさないよう、国に要望してください。
- 3 介護従事者の待遇を改善するため、給与の上乗せを含む独自の支援制度をつくってください。